

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	KAJIKI F.C.	H	○9-0	大分県サッカー協会の皆様、当日運営に関わっていただいた皆様、審判団の皆様へ感謝申し上げます。 第1節、2節ともに振り返り、良かった点と改善点を成長につなげていきます。
2	川副クラブ	A	○4-0	大分の地まで足を運びチームを後押ししてくれたサポーターの皆様、ありがとうございました。 次回のホーム開幕戦もサポートをどうぞよろしくお願いいたします。
3	日本製鐵大分	H	△0-0	相手チームの体を張った守備、そしてGKの好守を前に最後までゴールを割れず、引き分けに終わりました。 チャンスを多く作れた時間帯とそうでなかった時間帯がありました。その原因を突き止め、共有して成長に活かしていきます。 また、最後に決める部分はチーム全員でこだわっていきます。 対戦していただいた日本製鐵大分の皆様、審判団の皆様、ホーム運営に関わっていただいた皆様、ありがとうございました。 そして素晴らしい雰囲気を作ってくれたファン・サポーターの皆様、ありがとうございました。次節のホーム戦もどうぞよろしくお願いいたします。
4	KMGホールディングス	H	○4-0	前節に出た課題にチーム全員で向き合った1週間でした。今節はPKから先制点が生まれました。継続してこの課題に向き合い細部までこだわって成長していきたいです。 今週もホームで素晴らしい雰囲気を作っていただいたファン・サポーターの皆様へ感謝しております。 対戦していただいたKMGホールディングスの皆様、審判団の皆様、運営に関わっていただいた皆様ありがとうございました。 運営・設営・撤去を手伝っていただいたヴェロスクロノス都農アカデミーの選手・スタッフの皆様ありがとうございました。
5	Brew KASHIMA	H	○1-0	前半は早い時間帯に先制点が取れ、その後もチャンスを作ることができました。 ビルドアップでのボールロストからのピンチもありましたが、良い内容だったと思います。 HTに退場者を出して迎えた後半は押し込まれる展開が増え、ピンチもありましたがGK伊藤のセーブもあり勝利を掴むことができました。 退場者を出さないように気を付ける事はもちろんのこと、10人になってもボール保持して前進できることをトレーニングから実践して成長していきたいです。 Brew KASHIMAの皆様、審判団の皆様、運営に関わっていただいた皆様、ありがとうございました。 本日は901人の観客の皆さんに来ていただき最高の雰囲気の中でプレーすることができました。 ご協賛いただきましたシフトプラス株式会社様に感謝しております。 そしてファン・サポーターの皆様、苦しいゲームでチームを最後まで後押ししていただき誠にありがとうございました。
6	NIFS KANOYA FC	A	○3-1	後半26分に相手チームのゴラツォが決まり、かなり苦しい状況に追い込まれましたが、その状況から3得点をあげ、勝利を収めることができました。 追い込まれた状況で焦って単調な攻撃になってしまうのではなく、信じている方法で攻撃を続け、勝ち点3をもぎ取った選手たちは素晴らしかったと思います。 この試合で出た課題を糧にして成長し続けていきます。 本日もアウェーの地まで足を運び、最後までチームを支えてくれたサポーター・ファンの皆様、ありがとうございました。 NIFS KANOYA FCの皆様、審判団の皆様、運営していただいた皆様、ありがとうございました。 最後に、朝早くから試合開始ギリギリまで、グラウンドの状況をよくするためにハードワークしていただいたNIFS KANOYA FCの皆様へ重ねてお礼を申し上げます。
7	ジェイリースFC	H	○2-1	前半は非常に良いスタートを切って先制点を奪うことができました。ただその後押し込まれる時間帯が増える中で同点にされました。 後半も拮抗した展開でしたが、より支配する時間を作ることができ終盤に勝ち越すことができました。 この結果に満足することなくこの試合で出た課題を貪欲に成長に繋げて、集中開催に挑んでいきたいです。 対戦いただきましたジェイリースFCの皆さま、審判団の皆さま、宮崎県サッカー協会の皆さま、運営に関わっていただいた皆さま、ありがとうございました。 ホームで950人の方々に後押しいただき非常に心強かったです。ファン・サポーター、スポンサーの皆さま本当にありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
8	九州総合スポーツカレッジ	A	○4-0	望んでいた結果が得られなかった集中開催になりました。 九州総合スポーツカレッジ戦は引いた相手に対して、継続的にチャンスを作れたことは収穫ですが、ラストパスとフィニッシュの精度や判断に課題を残しました。 FC延岡AGATA戦は心理的に難しい試合でした。判定や相手の挑発、プレーが度々途切れることは、サッカーの一部です。 サッカーはコントロールできないネガティブなことが起こりうるスポーツです。そのストレスを処理して、自分たちをコントロールすることを通じてゲームをコントロールして、最善の結果をとることができるチームが強いチームです。その力が我々に、まず監督の自分に足りていなかったです。 前半の終盤落ち着きを取り戻してゲームを進めていた中での失点は、2つのエラーが重なったものでした。
9	FC延岡AGATA	A	●0-2	拮抗した相手との対戦で2つ連続でエラーをしてしまうと試合を決定づけるものにつながってしまいます。 攻撃では最後までゴールを割れなかったこと、決定機が少なかったことを重く受け止めて、後期に向けた課題とします。 上位との連戦という厳しい日程の中、勝ち点3をとったFC延岡AGATAさんを祝福したいです。 運営をして頂きました、佐賀県サッカー協会、川副クラブ、Brew KASHIMA FC、審判団、関係者の皆様ありがとうございました。 遠方まで駆けつけて最後までチームを鼓舞してくれたサポーターの皆様、ありがとうございました。
10	KAJIKI F.C.	A	○5-0	集中開催1試合目のKAJIKI FC戦は勝利したものの、納得のいくプレー内容ではありませんでした。 2試合目の川副クラブ戦は良いパフォーマンスで良い結果を掴むことができましたと感じています。
11	川副クラブ	H	○9-0	目標達成のために日々のトレーニングを大切にして、チームも個人も高いパフォーマンスでプレーすることを目指し続けていきます。 運営をして頂きました、大分県サッカー協会、ジェイリースフットボールクラブ、日本製鉄大分サッカー部、九州総合スポーツカレッジ、審判団、大会関係者の皆様ありがとうございました。遠方まで駆けつけて応援してくださったファン・サポーターの皆様、ありがとうございました。
12	日本製鉄大分	A	○4-0	第12節は日本製鉄大分さんとの試合でした。 前半は先制点の後、攻撃のスピードが落ちてしまいました。後半はより良い攻撃ができたと思います。 単調な攻撃をするということではなく、ボールを保持しながらスピードのある攻撃をするために必要なことを共有して次に向かいます。 酷暑の中の試合でしたが、途中から出た選手たちがチーム力を上げることができたことは非常に重要なことでした。練習から質を落とさずにチーム全体で成長していきたいです。 日本製鉄の皆様、大分県サッカー協会の皆様、運営に関わっていただいた皆様、ありがとうございました。 アウェイの地まで足を運びチームを後押ししてくれたサポーターの皆様、ありがとうございました。
13	KMGホールディングス	A	○6-1	今節はKMGホールディングスFCさんとの対戦でした。前日からの大雨の影響でボールが転がらない場所がある難しいピッチでの試合でした。 プレーが限定される中、選手たちは立ち上がりからピッチコンディションに適応してプレーをしてくれました。 後半はピッチ状況や相手の変化により、前半よりもオープンな展開になりました。 その中でもできるだけゲームをコントロールすることと、決定機を決めるという部分で課題が出ました。 難しい気候の中での試合が続きますが、日々のトレーニングの質と熱量を大切にして成長し続けていきたいです。 KMGホールディングスFCの皆様、審判団の皆様、福岡県サッカー協会の皆様、運営に関わっていただいた皆様、ありがとうございました。 悪天候の中アウェイの地まで足を運び、チームを鼓舞してくれたサポーターの皆様、ありがとうございました。
14	Brew KASHIMA	A	○2-0	今節はアウェイでBrew KASHIMAさんとの試合でした。 良いスタートが切ることができ、主導権を握って先制点が取れました。ただその後プレーの精度が落ちてなかなか我々のペースでプレーできませんでした。 勝ち点3を取れたことは良かったですが、プレー内容を改善できるように取り組んでいきます。 Brew KASHIMAの皆様、審判団の皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、運営に関わっていただいた皆様、ありがとうございました。 アウェイの地で酷暑の中チームを後押ししてくれたサポーターの皆様、ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
15	NIFS KANOYA FC	H	○ 8 - 0	今節はホームでNIFS KANOYA FCさんとの試合でした。大勝はしましたが課題も出た試合でした。課題を見直し成長に繋げていきたいです。 NIFS KANOYA FCの皆様、審判団の皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、ヴェロスクロノスアカデミーおよび、運営に関わっていただいた皆様、ありがとうございました。 ホーム最終戦に集まっていた皆様、ご声援ありがとうございました。
16	ジェイリースFC	A	○ 2 - 0	今節はアウェイでジェイリースFCさんとの試合でした。緊張感のある試合の中で選手たちは積み上げてきたものを表現してくれました。 先週に出た課題の改善も含めて成長していることを示せたと思います。ただ今週も攻守両面が出た課題があるので、向き合って成長に繋げていきたいです。 ジェイリースFCの皆様、審判団の皆様、大分県サッカー協会の皆様、運営に関わっていただいた皆様、ありがとうございました。 アウェイの地に足を運び熱い応援でチームを後押ししていただいた、サポーター、クラブ関係者の皆様、ありがとうございました。
17	九州総合スポーツカレッジ	H	○ 10 - 0	九州総合スポーツカレッジ戦は、立ち上がりは噛み合わない場面もあったのですが、徐々に連携・連動が取れてきて前半から得点を重ねることができました。 FC延岡AGATA戦は、前半は良い内容で戦うことができました。リードして迎えた後半はボールを握れない時間が続く中で、簡単に退場者を出してしまいました。 10人になってからはチャンスを作らせない戦いができていたのですが、最後に私のミスで作った隙を突かれて失点してしまいました。 この2試合で出たエラーや課題をクリアにして、全員で成長し、これからの全国での連戦に備えていきます。
18	FC延岡AGATA	H	△ 1 - 1	チームを後押ししていただいた、ファン・サポーター・スポンサーの皆さま、アカデミーの選手・スタッフの皆さま、ありがとうございました。 運営をして頂きました、宮崎県サッカー協会の皆さま、FC延岡AGATAの皆さま、審判団の皆さま、その他関係者の皆さまありがとうございました。 今回の集中開催で今年のリーグ戦は閉幕になります。今シーズンも皆さまに大変お世話になりました。ありがとうございました。